

やんばるの観光に 電気バスを導入



新報トラスト株式会社(本社・豊見城市)では、このほど「自動車環境総合改善対策費補助金(通称・グリーン化事業補助金)」を活用し、沖縄県北部のやんばる地区の専用観光バスとして、電気バスを導入いたしました。

やんばる地区の亜熱帯の豊かな森はヤンバルクイナやノグチゲラなどの固有種が数多く生息・生育し、かつ、手つかずの自然が残る「奇跡の森」として世界自然遺産登録の候補地でもあり、今後ますます注目を浴びる観光地でもあります。しかしながら、観光需要が高まることになると、過剰利用による環境負荷が大きくなることも懸念



導入された電気バス

され、せっかくの自然環境が劣化してしまうことも考えられます。

そこで、国頭村、株式会社JAL JTAセールズ、新報トラスト株式会社の三者は連携を図り、やんばるの森の自然環境を保護しつつ、誘客にも取り組むこととして、特に環境に配慮した電気バスを専用の観光バスとして運行することを決定しました。

この電気バスは、運行ルートである狭い林道を走行するため、小回りのきく小型バスであるのと同時に、急な坂道でも排気ガスを一切出さずに静かにスイスイと登って行くのが特徴です。また、車内は窓が大きく開放的で豊かな森の自然を感じることができ、車体の外装にはやんばるの動植物たちが描かれています。また、車体の左側は夜の森をイメージし、反対の右側は夜の森をイメージして乗客の目を楽しませてくれます。さらに、この電気バスはバリアフリー対応



スロープを下ろした状態

応となっており、車いす移動者の方も気軽に利用できるようなスロープも完備されています。バスの運行は「やんばるくがじ黄金号」として



電気バスの右側

て国頭村の「道の駅ゆいゆい国頭」を発着する約2時間のツアーコースとなっています。ツアーでは国頭村公認のガイドさんによる案内があり、やんばるに生息・生育している動植物などの解説のほか、林道の周辺の散策もあり、沖縄県民も知らないやんばるの自然や歴史、文化に触れることができます。ぜひ一度ツアーに参加されてはいかがでしょうか。



林道に行く「やんばる黄金号」

お問合せ先

運輸部 車両安全課

098-866-1837